

北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2024.10.No326

10月号

目次

新たな代議員35名が決定	1
まちづくりフォーラム報告	2
西から東から「札幌のまち」	4
女性の窓	5
[No.115 HOKKAIDO 建築士会 女性委員会]	
応急危険度判定士認定講習会案内	6
Coffee Break	7
information	8

URL <https://www.h-ab.com/>

新たな代議員35名が決定

(一社)北海道建築士会 代議員選挙管理委員会
委員長 今村敏彦

代議員が決定しましたのでお知らせいたします。

◆9月1日に正会員の皆様へ通知し行われました信任投票の結果、特定の候補者が当選人となることについて、選挙人からの異議が述べられなかったため、一般社団法人北海道建築士会代議員選挙規則第18条第5項により、当該特定の候補者について信任する旨の投票をしたものとみなし、9月17日をもって当該特定の候補者を当選人（代議員）に決めました。

◆一般社団法人北海道建築士会代議員選挙規則（抜粋）

○第18条第5項

選挙人が前項第3号の期間内（特定の候補者が当選人となることについて、選挙人が9月1日から15日までに書面で異議を述べることができる。）に特定の候補者が当選人となることについて異議を述べなかったときは、当該特定の候補者について信任する旨の投票をしたものとみなす。

◆代議員一覧

支部名	当選者名	支部名	当選者名	支部名	当選者名	支部名	当選者名
札幌	牛田 健一	檜山	佐藤 久	北空知	川口 弘	中標津	山岸 英一
札幌	西岡 誠	小樽	森 昭	旭川	石谷 勝則	網走	山崎 聡
札幌	川原 昌彦	後志	傳法 直也	士別	土岐 浩二	北見	因 芳広
札幌	小林 大介	岩内	谷口 和人	富良野	水口 智也	美幌	加藤 端陽
札幌	木谷 泰彦	余市	中山 善彦	上富良野	狩野 寿志	紋別	森谷 裕一
千歳	南雲 勇次	室蘭	川田 寿之	名寄	川崎 俊彦	宗谷	小野 孝
恵庭	安保 貴弘	苫小牧	中原 茂人	十勝	岡田 英樹	委員会名	当選者名
石狩	酒井 一誠	日高	山下 聡	釧路	池田 浩司	青年	加藤 寛基
函館	二本柳慶一	空知	芳賀 智一	根室	山口 耐一	女性	中田富知子

合計 35名

◆代議員の任期

令和6年9月18日から令和8年代議員選挙終了日まで

まちづくりフォーラム in 旭川



まちづくり委員 佐々木 司 (旭川支部)

去る2024年6月22日(土) 前日まで天候が危ぶまれながらも、なんとか雨にも当たらず、「まちづくりフォーラムin旭川」を45名に参加頂き、無事終えることが出来たことをご報告致します。

旭川市で毎年6月の第3週を「ASAHIKAWA DESIGN WEEK」と名付けデザインに関係するイベントを集中的に行っており、全国・世界から多くの人を集めています。以前は旭川家具木工の展示会として開催されていましたが、2015年より名を改め家具だけではなく、より幅広い分野のデザインに関係するイベントとして、その幅を広げより多くの人に参加することを目指しました。建築士会にも当初から参加の依頼がありましたが、諸事情によりなかなか参加することが出来ずにいたという状況でした。

そこで今回まちづくりフォーラムを旭川で開催することが決定したのを受け、この機会に「ASAHIKAWA DESIGN WEEK」の一環として開催することで、かねてからの懸念事項の解消も併せて行うことが出来ました。



この裏にイベントが紹介されています

また、旭川支部の内情として「まちづくり委員会」というものはなく、本部との連携に支障をきたしているところがありました。そこでこの度、まちづくりフォーラムを旭川で開催するにあたり、支部内に「まちづくり特別委員会」を立上げこの行事を担当すると共に、支部内におけるまちづくり関連事業を企画・運営していくこととなりました。

一方、旭川支部の女性委員会では、建築士と一般市民との交流や、会員増強を目的に「街歩きツアー」を企画しており、すでに予算の確保がされていました。そこで、「同じような行事を旭川で開催するのならば一緒にやりましょう」ということになり、まちづくり委員会と旭川支部女性委員会の共同主催として開催いたしました。

■まち歩き

今回のまち歩きは、旭川市の中心部となる北彩都ガーデンから買物公園を通って旭川市役所までの約2kmをガイドと共に歩きました。

北彩都ガーデンは旭川駅南側の忠別川右岸を中心としたエリアで、かつての鉄道車両基地があった場所です。旭川市は戦争を背景に、その地理上の優位性により、陸軍第7師団の本拠地となり、ここから稚内や釧路・北見へと鉄路が伸びていく、鉄道の一大拠点となりました。その後時代が進み、旭川においても全国の他のまちと同様、鉄道の電化などにより、鉄道車両基地は郊外へ移されたため、広い敷地が旭川駅周辺に残されました。この敷地を利用した都市拠点地区への整備が「北彩都あさひかわ」の中心事業となりましたが、これは国内最後で最大の鉄道車両基地再整備事業と言われていました。

「北彩都あさひかわ」はアメリカのランドスケープアーキテクトであるウィリアム・ジョンソンが描いたスケッチが計画の基になっており、そこには「河川空間の緑を街中へ導こう」という意思が込められていました。その計画の一部に北彩都ガーデンがあり、このガーデンは高野ランドスケーププランニングによってデザインされたもので、旭川市のガーデナーと市民ボランティアによって美しく維持されている、旭川市民自慢の美しいガーデンです。

今回はそのガーデンと建築家内藤廣氏によって設計された4代目駅舎を、最初に見てもらいました。北彩都あさひかわ事業のきっかけでもある、鉄道高架に伴い建て替えた駅舎は、2011年11月より供用を開始しています。ガラスのカーテンウォールと四又柱「よんさちゅう」によって構成されたプラットフォームに特徴があり、内部空間は道産タモ材による下見板張りの壁面が旭川らしさを表しています。



北彩都ガーデンと4代目駅舎

その後、「人間性の回復」を目的に日本で最初の恒久的歩行者専用道となった買物公園に移動し、昔の写真と見比べながら、「多様性×密度」により、有益に物、場所、人が身近になる状態をいかにつくかという視点を持って歩いてもらいました。

途中古い映画館をリノベーションしてつくった「ICTパーク」にたちより、建築士事務所協会が子どもたち向けに主催する「Minecraftによるまちづくり」のイベントを休憩を兼ねながら見てもらいました。「ICTパーク」は全国的にも珍しい劇場スタイルのホールで、本格的なeスポーツ大会が開催可能な設備を持っています。



ICTパークで行われたMinecraftを利用したイベント

そこからさらに買物公園を北上し、7条緑道を通して旭川市役所へと移動しました。旭川市役所は2023年8月に新しい庁舎が完成し供用を開始しています。その横にはそれまで使われていた旧総合庁舎が2024年7月からはじまる解体工事を待つばかりという状態で建っており、新旧両方の庁舎を見ることができる最後の機会となりました。旧総合庁舎は建築家佐藤武夫によって設計され、1958年に竣工し、翌年建築学会賞を受賞した文化的価値の高い建物でした。コンクリート打放の柱と梁にはめ込まれたレンガは冬の曇り空の下でも生き生きとした表情を与えており、その後旭川市の公共建築にはこのスタイルが多く採用され、「旭川スタイル」と言われるようになりました。



新旧の旭川市総合庁舎が並ぶ最後の姿

■講演

午後から会場を旭川市公会堂に移し、講演&グループワークを行いました。旭川市公会堂は市民の声に押され、2013年4月に耐震補強と改修工事を終えてリニューアルオープンした建物です。

講演は旭川市でまちづくりの中心を担っている旭川市地域振興部地域振興課課長補佐の箕浦剛さんに「旭川市が描くこれからの都市像」について、続けて、まちづくりの実践者として大雪カムイミントラDMO事務局長兼マーケティング部長の森田直さんに「まちを元気にする事業事例」と題して講演をして頂きました。

旭川市がこれからやろうとしている中心市街地のまちづくりの方針やすでに実践されている事例から自分たちの活動の方向性が見えたように思えます。

■グループワーク

まち歩きや講演を聞いてインプットされた旭川市中心部に対する情報をもとに、グループワークを通してアイデアを出してもらいました。そこに一役買ったのがプレストカードです。これを使うことで自分の限界を超えた新たな発想ができたのではないのでしょうか。まずは「中心市街地の魅力について」意見を出し合ってもらい、その後「買物公園に人を歩かす方法」に対して意見を出し合ってもらいました。筆者の想像以上に白熱した議論となりました。

その後は夜のまち歩きを堪能頂きました。感謝!!



旭川市公会堂で行われたグループワーク



旭川支部はワインレッドの心を大切にしています



情報委員会 奈良岡 修 (札幌支部)

札幌市内は再開発事業が頻繁に行われており「モエクサッポロ」や「ココノススキノ」などがオープン。まだ記憶の新しい所と思いますが、まだ多くの再開発事業が予定されています。

コロナ・戦争の影響による世界情勢より価格高騰又、新幹線札幌延伸延期などで、大規模再開発などは着手延期や規模再編などあったようですが、徐々に進められており、駅前通り周辺を街歩きした現在の様子をご紹介します。

駅前通り
周辺図



※写真内の濃い■ハッチングは、解体予定建物を示す。

① 北5西1・2再開発 (駅前 旧そごう、旧市駐車場)

高さ245mの高層部にはホテル(マリオット)とオフィスが入る予定。

まだ大きな動きがなさそうである。まずは旧そごうの解体から？



竣工は新幹線開通時期と合わせる事になるのでしょうか!?

② 北4西3地区再開発 (旧西武五番館跡他)

解体済み敷地では盛んに動き始めている。高さ

165mの高層棟にはオフィス駅前側低層部にはヨドバシカメラ他商業施設。
開業は2028年度予定。



③ 旧センチュリーホテル

仮囲いや解体用の足場が設置されており、直ぐに解体が始まる様子。



④ マリオットビル2期工事



⑤ 南3西3オフィスビル開発 (旧桂和ビル他)

共に建設中。④は写真の中層部から20階の高層部にホテル「ザ・ゲート」、中層部にはオフィス、サービス店舗が入居し2025年夏開業予定。

⑥ 大通西4南地区再開発 (旧道銀ビル他)

解体の為、全入居者が転居したばかりであり、解体作業が始まる様である。高さ185mの高層部にはホテルパークハイアット、中低層部には商業施設、中層部にはオフィスが入居し2029年開業予定。



⑦ 札幌4丁目プロジェクト (旧4プラ跡地)

かなり建物は立ち上りファサードが露わに、以前の様に地下街と繋がりB F～3 Fには商業施設、上階はオフィス。開業2025年春予定。



⑧ 札幌ダイビル再開発 (旧ピヴォ跡地)

もうすでに地上部は解体を終えているようで、地中部の解体中か? 開業時はラグジュアリーブティックホテル(トランク)、商業施設、オフィスで開業2027春予定。



以上、まだご紹介できていない再開発は多くあり、[札幌市_再開発]とエンジン検索して頂くと札幌市HP、北海道新聞HP「札幌再開発マップ」などでご覧になれます。ご興味のある方は一度ご覧されてはと思います。



組子体験会

奥沢 奈恵 (北見支部)

令和6年7月20日に女性委員会道東Bブロックと北見支部女性部会合同で「組子体験会」を開催しました。きっかけは、技能グランプリ建具部門で銀賞を受賞された建具職人さんと縁があり、組子キッドを用いて体験させていただけるとお声があったことです。

ものづくりが大好きな私たちは、日本の伝統的な技術に触れ、その体験を周りの人たちにも伝えたい。という思いで勉強会を企画しました。

組子を教えてくれるのは、北見市内の有限会社木下建具工芸の木下会長と代表取締役木下保さんです。受賞した作品や行燈、壁飾りなどいくつもの作品を見ながら、組子作りをしました。



組子は細い木片を釘など使わずに組み合わせて幾何学模様のオブジェクトを作る装飾技法で、花の文様が多くあります。麻の葉や竜胆、桜など日本に馴染みあるものが代表的です。今回の体験では「八重麻」という文様のコースターを作りました。枠の部分と模様になる部分、一つ一つの木片を組み合わせていきます。木の種類で濃い茶から薄い茶、緑や赤紫と天然木

とは思えないきれいな色のものがあり、自分の好きな組み合わせで作らせていただきました。

木片を順番に組み込んでいくのですが、薄くて細かいものをはめ込むのに、指先の力がかなり必要。力任せにすると割れてしまうことも。ぎゅっと押してすこんと入れた時の感覚が心地良いものでした。完成した作品は、同じ文様でも色の違いで個性が現れていて、とてもステキで大満足なものとなりました。

今回の体験を通し、組子の奥深さを知りました。また、和式建築だけでなく、色使いやデザインを工夫することにより、洋式建築にも合わせられることを知りました。生活のどこかに組子や日本の伝統を散りばめることで風情を感じ、心が豊かになります。

身近に貴重な体験ができたことに感謝し、これからも楽しく活動をしていきます。

住教育出張講座 (石狩翔陽高校)

児玉 恵美 (札幌支部)

コロナ禍もある程度の落ち着きを取り戻す中で、女性委員会の活動の1つ、「建築士による住教育出張講座」が再開されました。私は今年初めて、事前研修を経て実習のお手伝いをさせて頂きました。

講座は約2時間の中で、住環境・空間の役割・構造体等に関する講義の後、『間取りキット』を使って生徒達が将来の自分の生活を想像し一人暮らしの住宅を計画します。『間取りキット』には、街の環境がわかる付近見取り図やバルコニー付きマンション住居の

スケルトン平面図(1/100)そして家具等のパーツシートが入っています。

最初に、街の中の3か所のマンションから住みたい場所と階を決めるのですが、周辺環境(駅・コンビニ・病院・図書館等)や立地条件(眺望・便利さ・防災)に対して生徒達は意外にも優先順位がはっきりしていて、ここから既にそれぞれの個性が表れてきました。

次に、何歳? どんな仕事をしている? と将来の自分の姿を想像してから、いよいよ計画が始まります。《どんな時間を大切にしたいか》をグループの皆とシェアする事で、自然にコンセプトが決まっていくようでした。作業は空間の役割分類(休養・余暇・作業・生理衛生)を考えながらゾーニングしていきます。これがなかなか難しそうで、キットの家具を図面に置いたりしながら少しずつイメージが形になっていきました。「囲われるのが好きだからコの字型のキッチンを中心に設置したい。」「リビングとダイニングの間は大開口の引き戸にしたい。」「リビングが生活の中心なのでその部屋はコンパクトにしたい。」等 生徒達からは自身の好きな事や希望はどんどん出てきます。一つ一つ考えていった空間が、こちらのほんの少しのサポートで全体が繋がった時、生徒達は集中力が増した様子で作業はグッと加速!最後は平面図をスライドに映して発表してもらうのですが、自分の生活や空間のこだわりを全員の前でしっかり伝える姿は頼もしいものでした。

2時間で約44㎡の1人暮らしの空間を形にできる『間取りキット』この教材をたくさんの生徒達が使って、住環境の基礎知識とこれからの進路で《知識を持てば、自ら豊かな暮らしは創れる》という思考をもてるようサポートをしていきたいと思います。

高校生と関わる時間は新鮮で感動があり、自身を客観視できる機会にもなりました。ぜひこの文章を読んで下さっている建築士の方にも体験をお勧めしたいと思います。

令和6年度応急危険度判定士認定講習会・机上訓練のご案内

今年度の講習は下記の日程により開催いたします。

ご存知のとおり、応急危険度判定士認定証の有効期間は（登録手続きごとに）5年です。更新にあたっても事前に講習会の受講が必要ですので、有効期間満了までに受講いただき、更新登録を行っていただきますようお願いいたします。

なお、有効期間が来年度（令和8年3月末）までの方も、今回の講習の受講が可能ですので、早目の受講をお願いします。皆様の積極的な受講をお待ちしております。

1. 認定講習会開催日等

令和6年

開催地	開催日時	会場名	定員	机上訓練
札幌市	令和6年10月24日(木) 13:30~15:30	北海道第二水産ビル 4S会議室	160名	
根室市	令和6年10月29日(火) 13:00~15:00	根室振興局 3F大会議室	20名	応急危険度判定机上訓練 (15:00~16:00に実施)
江差町	令和6年11月6日(水) 13:00~15:00	檜山振興局 301会議室	20名	応急危険度判定机上訓練 (15:00~16:00に実施)
留萌市	令和6年11月14日(木) 13:30~15:30	留萌振興局 3階入札室	20名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)
室蘭市	令和6年11月14日(木) 13:00~15:00	胆振総合振興局 3階大会議室B・C	50名	応急危険度判定机上訓練 (15:00~16:00に実施)
網走市	令和6年11月15日(金) 13:30~15:30	オホーツク総合振興局 3階講堂	50名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)
岩見沢市	令和6年11月27日(水) 13:30~15:30	空知総合振興局 4階講堂	50名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)
新ひだか町	令和6年11月29日(金) 13:30~15:30	新ひだか町役場 3階第1会議室	30名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)
旭川市	令和6年12月4日(水) 13:30~15:30	上川総合振興局 3階講堂	80名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)
稚内市	令和6年12月6日(金) 13:30~15:30	宗谷総合振興局 4階大会議室	30名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)
倶知安町	令和6年12月9日(月) 13:30~15:30	後志総合振興局 2階講堂	60名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)
帯広市	令和6年12月12日(木) 13:30~15:30	十勝総合振興局 3階講堂	50名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)

令和7年

開催地	開催日時	会場名	定員	机上訓練
函館市	令和7年1月17日(金) 13:00~15:00	渡島総合振興局 3階西講堂	30名	応急危険度判定机上訓練 (15:00~16:00に実施)
釧路市	令和7年1月21日(火) 13:30~15:30	釧路市生涯学習センター 2階多目的ホール	100名	応急危険度判定机上訓練 (15:30~16:30に実施)
苫小牧市	令和7年1月27日(月) 13:00~15:00	苫小牧市役所 9階91・92会議室	50名	応急危険度判定机上訓練 (15:00~16:00に実施)
札幌市	令和7年2月4日(火) 13:30~15:30	北海道自治労会館 大ホール	180名	

2. 申込方法 下記の該当する受講申込書を (一社)北海道建築士会あて に郵送又は持参して下さい。

注意：(一社)北海道建築士会の各支部での受講申込の受付はいたしません。

【更新対象者】 応急危険度判定士認定講習会受講申込書（更新・再認定）（第2-2号様式）

【新規申込者】 応急危険度判定士認定講習会受講申込書（第2-1号様式）

※受講申込書様式は(一社)北海道建築士会ホームページよりダウンロードの上、ご使用ください。

3. 受講料 無料

※講習会の詳細は(一社)北海道建築士会ホームページにてご確認ください。

<https://h-ab.com/session/oukyu.html>

石狩支部

石狩湾新港と洋上風力発電所

事務局長

笠間 友美



私達石狩支部のある石狩市には、開発の進んでいる石狩湾新港地域があります。石狩湾新港は国際貿易港開港30周年を迎え、物流業、製造業、卸売業などの企業集積に加え、火力発電所やLNG基地などのエネルギー産業のほか、近年は大型商業施設のコストコやビジネスホテルのスーパーホテルがオープンするなど、多様な企業進出が進み、目覚ましく発展している地域となっております。特にコストコはとても人気の商業施設で、石狩市内の人以外にも近隣から沢山の方が来ていますし、石狩市民には新しい休日の買い物などのお出かけスポットとなっております。

石狩湾新港地域は広大な土地などのポテンシャルが民間事業者が高く評価されて再エネ電源開発が進んでおります。昨年は建築士会石狩支部で見学に行った、海外産の木質ペレットなどを燃料とする

石狩新港バイオマス発電所の運転が始まり、2024年1月には石狩湾新港地域で国内最大規模となる洋上風力発電所が商業運転を開始しました。こちらは国内初導入となる8MWの洋上風力の発電機を14基設置しており、一般家庭8万3,000世帯分の年間消費量に相当する電力を発電できます。発電された電力はすべて北海道電力ネットワークに売電され、道内の一般家庭や事業所で使われる見込みとなっており、国内の脱炭素化への寄与が期待されております。このように石狩市は「脱炭素により新たな地域活動を作り出すまち」として、持続可能なまち作りを進めているところです。

昨年9月に石狩支部支部長が洋上風力発電の洋上工事を見学に行きました。写真は清水建設が建造したSEP船「BLUEWIND」で世界最大級の搭載能力を持っていて、8MW級の風車なら7基の資材を一度の搭載でき、クレーンの最大揚重納能力は2,500t、最高揚重高さは158mで、こちらのSEP船で8MW風車部材を2基分

ずつ搭載して7回就航を繰り返し、計14基の風車を組立てました。洋上の風車の景色はとても素晴らしいです。石狩湾新港地域はこのように進化している場所です。お時間がある方は是非見に来ていただきたいです。



SEP船



洋上風車

小樽支部

建築士の日イベントについて

青年委員会副委員長

伊藤 健



小樽支部では、7月1日の「建築士の日」にちなみ、「キッズクリエイター事業」という活動を行っています。この活動は、ものづくりの面白さや大切さを感じてもらうために、市内の幼稚園や保育所に協力いただき、青年委員が園児たちと一緒に木製ベンチに仕上げの塗装作業を行い、完成後はそのままベンチを寄贈する活動で、平成14年から実施しています。

コロナ禍では実施できていなかったため、数年ぶりの実施となった今年度は小樽支部青年委員約20名が、市内の朝里幼稚園さんにお邪魔して、事前に製作した木製ベンチの仕上げとなる塗装作業を園児達と一緒に行いました。

事前に、汚れてもよい服装でとお願いしているので、衣服や手足が塗料で汚れても気にも留めずに、ダイナミックに塗り進めていく園児もいれば、細かい部分まで丁寧に塗っている園児もいるなど、子ども達はそれぞれ思い思いに刷毛を動かし、楽しそうに塗装作業をしてくれました。今年度は屋内での実施となりましたが、塗料を使っていたずらをするような園児もおらず、しっかり作業をする姿を見て感心していました。

終了後には「楽しかったー!!」「またやりたい!!」といった声が聞こえてきました。このような塗装作業を初めて体験する子が多く、参加した園児達にとっては、とても貴重な体験になったかと思えますし、自分達で塗装したベンチであれば、愛着も湧いて、大切に使ってくれるのではないかなと

思います。また、今回の経験をきっかけに将来、建築に携わる子ども達が増えてくれればうれしいです。

この事業は毎年、平日の日中に実施しているので、勤務時間を割いての参加を余儀なくされますが、建築士会の活動の中でも特に有意義な活動だと考えているため、これからもできるだけ多くの幼稚園や保育園で、実施できればと思っています。



(小樽市総務部広報広聴課所蔵)

一生懸命に塗装する子ども達

道士会の動き

本部の主な会議報告 (9月)

- ◆第6回BIM推進特別委員会 (Web)
〈開催日〉4日(水)
1) 各事業の進捗
- ◆第3回女性委員会
〈開催日〉7日(土)
1) 全道大会、お手伝い
2) 連合会
- ◆第4回代議員選挙管理委員会 (書面開催)
〈開催日〉18日(水)
1) 信任投票による当選者
2) 当選者への通知
3) 会誌10月号への選挙結果記事登載
4) 選挙管理委員業務に関するアンケート

本部の主な行事予定 (10月)

- 2日(水) 第1回地域貢献活動センター委員会 (Web)
- 8日(火) 臨時総会
- 9日(水) 第7回BIM推進特別委員会 (Web)
- 13日(日) 一級・木造建築士(設計製図)試験
- 15日(火) 第4回女性委員会小委員会 (Web)

関係機関等会議参加予定 (10月)

- 24日(木) 日本建築士会連合会理事会 (鹿児島)
- 25日(金) 鹿児島大会 上記 本間会長

講習会・セミナーのご案内 (10月)

定期講習

10日(木) 室蘭市 18日(金) 釧路市

監理技術者講習

16日(水) 札幌市

BIMセミナー

22日(火) 札幌市 (Web)

既存住宅状況調査講習 (新規)

23日(水) 札幌市

応急危険度判定士認定講習会

24日(木) 札幌市

修繕の心得講習会

30日(水) 札幌市

編集後記

去る9月28日に第46回全道大会(日高大会)が盛大に開催されたことと思います。参加された皆様の感想は如何でしたでしょうか?今大会は分科会形式に拘らず、「ワールドカフェ」(ひだカフェ)形式の開催は、今後の新たな全道大会のスタイルとなりそうです。未来の建築士会及び建築士の使命を今一度見つめ直す良い機会ではなかったでしょうか?

情報委員会 副委員長 村山 賢司 (中標津支部)

CPD認定プログラム(9月認定)

- ◆建築士のための住宅紛争処理支援セミナー
〈日程及び会場〉11月19日(火) 13:30~15:30
北海道建築士会会議室 (札幌市)
〈単位数〉 2単位
- ◆北海道建築士会 震災建築物応急危険度判定士認定講習会・机上訓練
〈日程及び会場〉11月6日(水) 13:30~16:00
札幌市役所 (札幌市)
〈単位数〉 2単位
- ◆建築士がマンションの未来を変える大規模修繕「修繕の心得」講習
〈日程及び会場〉10月30日(水) 13:30~16:30
大五ビル2階会議室 (札幌市)
〈単位数〉 3単位
〈上記問合せ先〉
(一社)北海道建築士会 TEL 011-251-6076
- ◆ホクレン十勝地区家畜市場新築移転工事現場見学会
〈日程及び会場〉10月4日(金) 10:00~11:30
ホクレン十勝地区家畜市場工事現場 (帯広市)
〈単位数〉 2単位
〈問合せ先〉
(一社)北海道建築士会十勝支部 TEL 0155-27-1888
- ◆札幌市福祉のまちづくり条例セミナー
〈日程及び会場〉10月31日(木) 15:00~17:00
大五ビル2階会議室 (札幌市)
〈単位数〉 2単位
〈問合せ先〉
(一社)北海道建築士会札幌支部 TEL 011-232-1843
- ◆構造設計交流会2024
〈日程及び会場〉10月18日(金) 15:30~18:00
TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前 (札幌市)
〈単位数〉 2単位
〈問合せ先〉
(一社)日本構造技術者協会北海道支部 TEL 011-206-6600
- ◆令和6年度北海道開発局営繕部工事安全連絡会議
〈日程及び会場〉10月2日(水) 14:00~16:00
札幌第1合同庁舎 (札幌市) / オンライン併用
〈単位数〉 2単位
〈問合せ先〉
北海道開発局営繕部 TEL 011-709-2311 (内5794)
- ◆北海道事業者向けZEH・ZEB研修会
〈日程及び会場〉11月6日(火) 12:45~16:50
釧路生涯学習センター (釧路市)
〈単位数〉 4単位
〈問合せ先〉
株式会社鉄建釧路営業所 TEL 0154-24-5383

“会員専用ページ”でオンデマンド配信中!



- 視聴方法: 北海道建築士会HPの上記「会員専用ページ」をクリックしパスワードを入力
- 10月パスワード: Fur048

情報委員会委員長/前田 繁
副委員長/村山 賢司・立花智亜喜
委員/角張 隆昌・津山 浩
奈良岡 修

北海道建築士 No.326号

印刷 令和6年9月/発行 令和6年10月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会
〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地
大五ビル
電話 (011) 251-6076番
URL <https://www.h-ab.com/>

印刷 株式会社 正文舎
〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目
電話 (011) 811-7151番